

SNS・cookpadで
旬な情報を
投稿しています。



Instagram



Facebook



ふくいであげんばる 生産者

JA福井県奥越花卉部会部会長
森川 眞知夫さん

理事会報告 ●とき/令和4年5月26日(木) ●ところ/本店9階 大ホール

◆附議事項◆

- | | | | |
|-------|--------------------------|--------|--------------------------------|
| 第1号議案 | 総代会の開催、提出議案並びに総代会資料について | 第6号議案 | 特定農地貸付規程(別表)の一部変更について |
| 第2号議案 | 議決権行使書の集計並びに集計立会人の指名について | 第7号議案 | 福井東部育苗センター新築工事にかかる建設設計・監理等について |
| 第3号議案 | 定款及び定款附属書役員選任規程の一部変更について | 第8号議案 | JA福井県信用事業の経営戦略シートの策定について |
| 第4号議案 | 会計監査人の不再任及び選任について | 第9号議案 | 信用の供与等(金融機関貸付)について |
| 第5号議案 | 令和4年度定期昇給の実施について | 第10号議案 | 介護センターはなさき運営規程の一部変更について |
- 上記附議事項は可決承認されました。

監事会報告 ●とき/令和4年5月12日(木) ●ところ/本店3階 会議室

◆協議事項◆

- 第1号議案 会計監査人監査の相当性判断について 左記協議事項は可決承認されました。

監事会報告 ●とき/令和4年5月25日(水) ●ところ/本店3階 会議室

◆協議事項◆

- | | | | |
|-------|--------------------|-------|-------------------|
| 第1号議案 | 独立監査人の監査報告書について | 第4号議案 | 令和3年度決算資産自己査定 |
| 第2号議案 | 監事の監査報告書について | | 監事監査意見書について |
| 第3号議案 | 令和3年度決算監事監査報告書について | 第5号議案 | 令和4年6月末棚卸監事監査について |
- 第3号議案は継続審議となり、その他の協議事項は可決承認されました。

監事会報告 ●とき/令和4年5月26日(木) ●ところ/本店2階 会議室

◆協議事項◆

- 第1号議案 会計監査人の不再任及び選任について 左記協議事項は可決承認されました。



JA福井県を目一杯=FULLにお届け

Contents

No.027 2022.07

- 02 ふくいがんばる生産者
JA福井県奥越花卉部会部会長
森川 真知夫さん
- 04 いちほまれ田植え体験
- 06 あぐラジ放送中!
- 07 青壮年部・女性部活動
- 09 今月のトピックス
- 13 健康ライフ・ふくメール
- 15 クロスワード・今月のレシピ

表紙紹介

JA福井県奥越花卉部会部会長

もりかわ

まちお

森川 真知夫 さん (大野市篠座町)

赤、白、ピンク、大振りでも憐で華やかな芍薬(シャクヤク)。今回は大野市の篠座(しのくら)地区で芍薬を栽培している森川さんのご紹介です。芍薬は現在大野市・勝山市の農家10軒が約76アールで露地栽培を行っています。



大輪の花を咲かせるため 年間通した丁寧な世話を 半世紀、続けています

減反政策の一つに 選んだ花卉栽培

森川さんは18歳から農業の道へ入り、水稻、サトイモ、ネギやナスなど園芸を交えながら花卉栽培を行っています。芍薬の栽培ノウハウは先輩や同じ農家の方から聞いて学びました。

もともと篠座地区では、昭和40年代に国が始めた減反政策に伴い転作作物を探り、県内外に視察へ出かけました。村おこしにもなり栽培しやすいものということで芍薬を選んだそうです。「10年に一度栽培地を変えるだけでいい」というのも決め手でした。



手間をかけたぶん 生長が待ち遠しい

出荷は5月連休明けの1カ月間だけ。それ以外は次の年に花を咲かせるための準備期間です。特に春は芽かき作業で忙しく2回行うことが通常です。広い圃場に芽が出ている分だけ手作業をするので時間も体力も相当なものです。収穫の際はその日のうちに選別して出荷します。花の時期が終わったら今度はつぼみを切り落とし、年間通して常に除草という休みなく世話が続きます。それでも森川さんは「生長と成果が見えるのがおもしろい」と笑います。

10年ごとの植え替え時は、株分けをして新しい圃場に植えて3年待ちます。「すぐには思う通りの出来にならず、土に慣らさないと」。芍薬は気の長い栽培のようです。

農業のハイテク化で 就農を促進させてほしい

「昔は田植えを終えてから芍薬収穫に入ったのだけど、近年は2つが同じ時期。暖かいから花もすぐ大きくなるし、収穫が前倒しになって忙しい」と、地球温暖化をじわりと実感している森川さん。また縮小傾向にある農業に危機を感じています。「鉄腕アトム世代の私なので、幼い頃、未来はきれ

いな工場でロボットが農作業をしているもんだと思ってました。そこまでは言わないけれども今はハイテク化が進んでいるし、若い人に農業を知ってもらって、自動化やIoT化で所得が上がるといい」と農業の未来に期待を寄せています。



「作物の栽培研究や肥料試験をやりたい」とまだまだ勉強意欲が衰えない森川さん。



長さやつぼみの大きさを選別し束ねて出荷します。作業では、奥様の喜美子さんの息もひつたり。

栽培品目：芍薬 (8a)、ネギ (7a)、ナス (5a)、サトイモ (30a)、
酒米・コシヒカリ (3.7ha)
出荷先：石川県、大阪府の花市場へ

いちほまれ 田植え体験

福井県のブランド米「いちほまれ」を地域の子どもたちにもっと親しんでもらおうと、いちほまれについて子どもたちに教えたり、田植えや収穫などの体験を実施するなど、様々な活動を行っています。5月に管内各地区で開かれた、田植え体験のようすを写真とともにをご紹介します。

5/18

至民中学校
1年生139人



南江守生産組合の
山崎組合長が
田植えを伝授!



5/24

下宇坂小学校
5・6年生18人

／ 植えたぞ～! ／



5/26

明章小学校
5年生18人



いちほまれ

5/23

萩野小学校
5年生10人

平沢正浄さんの
圃場で体験!

5/24

織田小学校
3年生22人



5/26

中名田小学校
全校児童24人

5/25

村岡小学校
5年生35人

東清俊さんの
圃場で体験!



田んぼに漬かる
アツシメンも...



農業を意味する「アグリカルチャー」と
「ラジオ」を合わせて『あぐらジ』

FBCラジオで放送中!

農畜産物やJAの魅力ある“あぐり”情報をお届けします。

5月10日 越冬ネギ・山椒



奥越ネギ部会の三屋忠男部会長(左から3番目)と、JA奥越基幹支店営農部営農指導課の森永勇也係長(左から2番目)が出演。



電話出演

【山椒】JA敦賀美方基幹支店営農部営農指導課の青池佳宣課長

5月24日 五領玉ねぎ



五領玉葱生産組合の砂村義隆会長(左から3番目)、JA永平寺支店の江ノ上満主任(左から2番目)が出演。



永平寺町特産のひとつである「五領玉ねぎ」

第2・第4火曜日「良ーいドン!!!」の中で放送(AM10:35~10:50)

聴き逃した方は、スマートフォンやパソコンで聴ける
無料のサービス『radiko(ラジコ)』をご利用ください。
(1週間以内に放送された番組が聴けます)



『家の光』8月号のご案内

特集① じつはこんなに多彩! 日本のナス

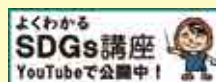
特集② 簡単! おいしい! 生米スイーツ

**その他
の企画**

- ★夏ばて解消 野菜もりもり料理
- ★つり下げられるプランターカバー
- ★火を使わずにできる保存食
- ★けんけんば体操 などを予定しています。

読者特典!

**YouTubeでの
動画配信がますますパワーアップ!**



誌面に掲載の二次元
コードを読み取って
お楽しみください!

お申し込みは、お近くの支店までお問い合わせください



食育を通じて 農業のすばらしさを



丹南地区の青壮年部では、鯖江市と越前市今立地区の11人が水稻のほか園芸栽培などを行いながら、農業を通じたよりよい地域づくりを目的として活躍しています。

農業の大切さやすばらしさや伝えるため食育活動にも取り組んでおり、5月末には、子どもたちが共同で生活している鯖江市の社会福祉法人吉江学園で野菜栽培講習会を行い、子どもたちと一緒に夏野菜(ピーマン・ミニトマト・ナス・キュウリ)の定植を行いました。

また年末には、丹南地区で栽培したもち米を用いて作った餅の贈呈を計画しています。



夏野菜の苗を植える子どもたち

青壮年部メンバー募集中!

青壮年部では、新規メンバーを募集中!

お近くの支店・出張所までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 鯖江東部ふれあいセンター 営農部
営農指導課 ☎0778-51-8004

JA福井県 丹南青壮年部

会長名:八田 雄治
盟友数:11人



楽しく仲間づくり

坂井支部女性部では、「楽しみながら学ぶ仲間づくり」をテーマに食農教育・各種料理・文化・スポーツなど展開しております。

その中の「クラフト教室」はスタートして10年の月日が経ち、根強い活動の1つで、お子様から大人まで大人気です。

女性部教室の他に小学校クラブへ出前授業に出向くなど、活動の輪が広がっています。春夏秋冬に合わせ、バッグ・ティッシュケース・着物用バッグ等、色々なカラーで、デザインもアレンジするなど世界に1つだけの作品が出来上がり、最近は“モバイル”も挑戦中です。

坂井支部の様々な活動に皆様も一緒に参加してみませんか。



女性部部員募集中!

坂井支部では、女性部部員を年間を通して募集しています。お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】 坂井基幹支店 経済課
☎0776-67-8218

福井県特産品カタログ 『まるっぽ福井』

お中元、ご贈答、ご自身のご褒美に!!

農産物・名産品・工芸等、
福井県の魅力を再発見できるカタログです。



スマホから
二次元コードで
簡単お申込み!

カタログ及び商品の
お求めは
お近くの支店窓口へ!

【お問い合わせ用メールアドレス】
maruppofukui@ja-fukuiken.or.jp

カタログ有効期限 2023.3.31

JA福井県

【お問い合わせ】 0120-981-413

受付時間 9:00~17:00 (年末年始、土日祝日を除く)

お詫びと訂正 まるっぽ福井 P4 越のルビー 生産者メッセージ末尾文

誤

越のルビー誕生時から長く栽培を手がける農家が、丹精込めて育てた
赤い宝石をお楽しみください。



正

越のルビーの栽培を手がける多くの農家が、丹精込めて育てた赤い
宝石をお楽しみください。

関係者方々には、大変ご迷惑をおかけ致しました。ここに深くお詫びし、訂正させていただきます。



すべての人に
健康と福祉を



飢餓をゼロに



貧困をなくそう



春作「越前レタス」 目揃え会



出荷規格、注意点を説明する青山営農指導員(右)

当JA丹生基幹支店で、水田園芸の主力品目に位置付ける春作「越前レタス」の目揃え会が5月10日、福井市在田町の河村雅人さんの圃場で行われました。生産者、バイヤー、関係者など約20人が参加。営農部青山倫之補佐が、

出荷規格や注意点を説明しました。4月上旬がやや低温だったことから平年より6日遅いものの、好天に恵まれ品質は上々です。

JAでは収益性の高い農業を目指す有力品目として新規栽培農家の掘り起こしと栽培技術支援を強化してきました。2017年から試験的に栽培を始め今年で8年目の取組み。生産者10人が約250㎡の面積で栽培しており、出荷量を分散するため品種を時期に合わせて3段階に播種。6月中旬まで収穫し昨年より3000玉多い8万玉の出荷を見込んでいます。

早朝に収穫したものが直売所「丹生膳野菜」、Aコープ、平和堂、県民生協、三丁、八丁などで販売されます。



3年ぶりの開催 どうだんつつじまつり

敦賀地区の生産者4人が5、10年かけて丹精込めて育てたドウダンツツジ約600鉢が並びました。「紅どうだん」や「サラサどうだん」「白どうだん」の苗木に加え、山野草などが出品されました。また、千円以上購入した



生産者に説明を聞きながら苗木を選んでいる来場者

敦賀美花木生産部会は4月29日からの3日間、敦賀美花木基幹支店前駐車場にて展示即売会「どうだんつつじまつり」を行いました。コロナ禍により3年ぶりの開催となり、県内外の来場者が垂れ下がる小さな花の样様に魅了されていました。

方には、どうだんつつじの苗木がプレゼントされました。森正次部会長は「春先の暖かさにより花つきの良いドウダンツツジを用意することが出来た」と笑顔で話していました。

越前しょうが 各地で植え付け



当JA管内では、4月下旬から新シヨウガ「越前しょうが」の植え付け作業がスタートしました。

越前しょうがは、JA女性部福井支部シヨウガづくり部会「ジンジャーガールズ部会」が栽培しており、市場出荷や加工品開発などにも積極的に取り組んでいます。今年はJA女性部他支部のメンバーなど、管内に範囲を広げて活動に取り組みます。

5月11日には、同部会永平寺エリアの清水八千子さんがJA永平寺支店管内の圃場で植え付け作業を行いました。

今年栽培2年目で、種シヨウガ4を植えた清水さんは、「昨年は初めての栽培で、管理方法も分からないところが多く大変だった。今年はJAから貰った資料を参考にしながら、大きいシヨウガを収穫したい」と意気込みを語りました。

また丹生支部は、5月12日、シヨウガの栽培講習会をJA農産物直

プランターにしょうがを植え付ける丹生支部の役員ら



売所「丹生膳野菜」広場で開きました。同支部がシヨウガの栽培に取り組むのは初めてで、1年目は役員が栽培。2年目からは部員から希望者を募って栽培し、徐々に拡大していく予定です。

講習会では、福井基幹支店営農部園芸振興課の三上浩課長と牧野貴文係長が、プランター！露地での栽培方法について教えました。参加者は、水やりや病害虫対策について学んだあと、実際にプランターに種を植え付けていました。



ひとつずつ丁寧に種シヨウガを植え付けるようすの清水さん





農家の声を 行政へ



開会の挨拶をする北島支部長(坂井基幹支店3階大ホール)

5月16日、県農政連坂井支部定期総会が当JA坂井基幹支店で開催され、農業者の営農と生活を守り、現在抱えている農業問題の解決に向けた活動を展開していくことを確認しました。

森之嗣あわら市長と池田禎孝坂井市長を来賓として迎え、北島友嗣支部長は「農作物の価格低迷・消費量減退・資材価格高騰が問題となっている。農業・農村の発展、農業所得増大のための積極的な活動を行っていききたい。また、今年は参議院選挙の年でもある。我々農業者の強い思いを政策として実現できる候補者を国政に送りだすため、組織を挙げて取り組んでいきたい」と挨拶しました。

議事では議長に三國分会の村上真也氏を選任し、令和3年度活動報告や令和4年度活動計画等の3議案に加え、第26回参議院議員通常選挙に関する特別決議を審議し、全て可決されました。



ふきのとう市 オープン

5月14日、当JA鯖江北支店の駐車場に女性部たんなん支部立待地区が主催する農産物直売所「ふきのとう市」がオープンしました。初日となったこの日、キャベツやフキ、ほうれん草など新鮮な朝採り野菜や毎年大好評の新よもぎを使ったつきたての餅などが並び、開店前から多くの人が来場しました。

また、オープン企画である花の苗プレゼントコーナーでは初夏を彩る元気な花の苗が並び、来場者の人気を集めていました。

これからは夏野菜もどんどん入荷します。今年も新鮮な地場野菜をたくさん取り揃えて笑顔で皆様をお待ちしています。

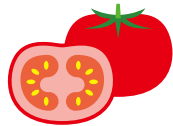


朝採り野菜が並ぶようす

●開催時期
5月第2土曜日～12月第2土曜日
●開催日時
毎週土曜日午後1時30分～



越前とまと 目揃え会



当JA福井基幹支店トマト専門部会は、5月20日、JA特産半促成大玉トマト「越前とまと」の目揃え会をJA福井中央農業施設センターで開きました。

この日、生産者など関係者25人が参加し、市場情勢や出荷規格などを確認。福井農林総合事務所は、今後の栽培管理方法について説明しました。

その後参加者は、選果して箱詰めされたトマトと、着色度合いが載っているカラーチャートを見比べながら、出荷の目安となる着色基準を確かめました。

同基幹支店営農部園芸班



出荷の目安となる着色基準を確かめる参加者

興課の担当者は、今年の出来について「4月上旬と中旬に好天が続いたため順調に生育し、大玉傾向で品質も良好」と話していました。

今年基幹支店管内では、農家28戸が合計404㍓の面積で栽培しており、8月上旬までに290㍓が県内外の市場に出荷される予定。



「育つん田」 田植え体験

5月20日、兵庫小学校4～6年生の児童54人が「育つん田」にていちほまれ田植え体験をしました。水稻の栽培を通じて食べ物を作る喜びとその苦勞を感じてもらおう



枠回して筋付けをする生徒達(下兵庫こうふく駅近く「育つん田」)

と、同校では平成22年より地域の農業者と、えちぜん鉄道下兵庫こうふく駅近くにある9㍓の圃場で田植えや稲刈りなどの米作り体験を実施しています。

この日は下兵庫むらづくり委員会の飛田善輝会長らの指導のもと、児童たちは6つの班にわかれて枠回しを使った筋付けを行ったり、地域の人達に教わりながら苗を植えていました。

参加した児童からは「うまく歩けない」「泥の感触が気持ち悪い」などの声があがり、初めは苦戦した様子でしたが、徐々に慣れてきたようで、時折歓声をあげながら田植え体験を楽しんでいました。



産業と技術革新の
基盤をつくろう



働きがいも
経済成長も



エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



親子でさつまいもの 苗植え体験



さつまいもの苗を植える家族

5月22日、当JA女性部たんなん支部による「ちやぐりんフェスタ」をJAベジタブルランド（鯖江市小泉町）で3年ぶりに開き、13組の親子ら計35人が参加しました。このフェスタは親子又は家族を対象に、土に親しみながら共に学び、楽しみながら交流を深め、豊かな心を育成することを目的に開催しています。始めに中矢宮農指導員よりさつまいも苗の植え方などの説明があった後、圃場へ入って1組25本のさつまいも（品種Ⅱ紅あずま）の苗を植えました。その後、親子らは成長や収穫を楽しみに愛情を込めてじょうろでたっぷり水遣りをしていました。10月頃に収穫祭を予定。



歓声上げ 田植え体験

5月20日、野向小学校5・6年生の児童10人がJA野向青壮年部が管理している圃場で、宮農指導員の青壮年部員指導のもと、コシヒカリの田植えを体験しました。
はじめに宮農指導員から苗の持ち方や植え方、昔ながらの杵回しなどの説明を受け、まずは杵回しから挑戦しました。素足で水田に入っていく児童たちからは「冷たい」「杵の跡踏まないようにー」などの声が上がりました。杵回しが終わると、青壮年部員の手ほどきを受けながら手植えを開始。歓声を上げながらどんどんと植えていきました。
体験後には「昔の人はこんなに苦労して田植えをしていたことこの



丁寧に田植えを行うようす

苦労があつて毎日おいしいご飯が食べられるのが分かった」などの感想を聞くことができました。
今後は水田で稲の生育や生き物調査を行い、秋には手刈りを予定しています。



春のクリーンアップ キャンペーン



JR福井駅前清掃活動に取り組む参加者

県JAグループ、県農業共済組合、県漁業協同組合連合会、県森林組合連合会、県生活協同組合連合会、NPO法人ワークスコープは、組合員・地域住民との連携を深

め、ともに暮らしやすい地域づくりを目的に、地域貢献活動に取り組んでいます。
5月25日には、環境美化運動「クリーンアップキャンペーン」を県下一斉に取り組みました。昨年の春・秋に引き続き3回目、全体で合計約2100人が参加。
この日、当JAの役職員は、JR福井駅をはじめ、各基幹支店や支店、事業所周辺で清掃活動を行い、環境美化に汗を流しました。
オリジナルジャンパーに身を包み、トンクなどを用いてゴミをひとつずつ拾っていきましました。また、歩道脇に堆積した土砂や落ち葉なども集め、きれいに清掃しました。



支店と女性部合同！ プランターで野菜作り

5月25日、当JA三方五湖支店では1支店1協同活動として、JA三方地区女性部と合同で野菜のプランター栽培講習会を開き、20人が参加されました。
同支店の坊宮農指導員が講師を務め、参加者らは植え方のアドバイスや、「日当たりがよく、風が当たらない場所に置く」と良い。水はやり過ぎて「ダマ」等の管理上の注意を受けながら、ミニトマトとフルーツトマトの2品種のトマト苗を植えました。
今回、初めて参加された方は、「おいしいトマトが出来るのが楽しみ」と話し、野菜づくりの魅力を感じていました。



誘引の仕方を坊講師から教えてもらっているようす

三方五湖支店では、今後も気軽に出来る野菜栽培講習会を行う予定です。ので、ぜひ参加してください。



献穀田御田植式

宮中の「新嘗祭」に献納する米の御田植式が、5月28日、当JA奥越基幹支店管内にある大野市下舌の安川与治雄さんの水田で行われました。

JA関係者や地域住民が見守るなか、神事が行われました。紋付はかま姿の安川さんを中心に、JAの福田勇一組合長と早乙女姿の地元小学生など9人が、竹矢来で囲まれた1アの水田に整列し、丁寧にいちほまれの苗を植えていきました。

主催者を代表して福田組合長が挨拶を述べた後、奉耕者の安川さんが謝辞を述べ、今年の五穀豊穡を祈願しました。

秋に刈り取り、収穫されたいちほまれ精米を献穀米として宮中に納める予定です。



大野市下舌で献穀田御田植式が開かれました



一列に並び、いちほまれの苗を丁寧に植え付けました



紋付はかま姿の安川与治雄さん(写真真ん中)

ふるさと納税で全国へ「福井梅」返礼品の出荷始まる

おい町梅生産組合は6月2日、ふるさと納税返礼品に出品の特産品「福井梅」の梱包・出荷作業をJA福井県大飯支店で行いました。

今年産梅の初出荷日となったこの日は、同生産組合代表の石橋司さんや営農担当職員が、生産者から出荷された梅を機械でサイズ選定。「剣先(けんせんさき)」の2Lサイズを中心に5キロを詰めていきました。梅ジューズなどオリジナルの梅レシピ集も同封して出荷しました。

石橋さんは「昨年初出品して好評だった



返礼品の福井梅の梱包・出荷作業をする職員

め、今年も返礼品に出品した。全国の方に福井梅を味わってほしい」と話していました。

返礼品は剣先と紅映(べにざし)の2種類。6月下旬までに15件95キロを順次発送します。

保育園で出前講座



みんなで大切に育てていきます♪



いちほまれのにおにぎりをプレゼント

当JA女性部若狭支部は5月30日、おい町の佐分利保育園で出前講座を開きました。ふくい朝ごはんキャンペーンの環で開催。

同園年長組の園児8人が、プランターに「つるなしインゲン」の種を植えました。食育講座では、アニメ

DVDを見て、朝ごはんを食べることの大切さを学びました。最後は園児に、いちほまれおにぎりをプレゼント。園児らは「おにぎりを早く食べたい」と嬉しそうに話していました。



パートナーシップで
目標を達成しよう



平和と公正を
すべての人に



陸の豊かさも
守ろう



海の豊かさを
守ろう

Health Life

健康ライフ



JA福井県厚生連
保健師
宮澤真紀

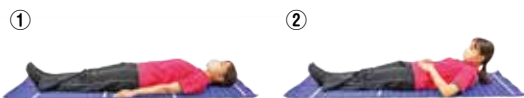
●「腰痛」「肩こり」を解消して、農繁期も健やかに♪

病気やけがなどで自覚症状のある人（有訴者）を症状別にみると、男性では「腰痛」が最も多く、次いで「肩こり」、女性は「肩こり」「腰痛」の順で、多くの国民の健康上の悩みであることがわかります。（2019年国民生活基礎調査結果より）

日常生活では、無理な姿勢をとらないようにすることや、普段から歩く時、座っている時の姿勢を意識することが大切です。

また、日頃あまり使わずに硬くなった筋肉をストレッチでほぐしたり、体をしっかり支えられるだけの筋肉をつけておくことで、その予防効果が期待できます。体操を行うときは、水分補給を忘れずに、体調のよいときに無理のない範囲で行いましょう♪

おへそのそき【腹筋】



① お腹の上に手を置き、頭だけ起こし、10秒静止する。（2セット）

猫と牛のポーズ【体幹の柔軟・腹筋・背筋】



① 手首は肩関節の真下、膝は股関節の真下にくるようにして四つ這いになる。② ゆっくり背中を丸めて3秒静止、背中を反らせて3秒静止する。（5セット）

肩回し【肩甲骨まわりの柔軟】



① ② ③ ④ 肩のてっぺん（肩峰）に触れたまま、ひじで大きな円を描くように回す。（前に5回、後ろに5回）

ひじの開閉【肩甲骨まわりの柔軟】



① ② 肩・ひじの角度を90度にして、ゆっくり閉じて10秒静止、ゆっくり開いて10秒静止する。（3セット）



読者からの声

● がんばる生産者さんの西本さんの記事読ませてもらいました。同じく3人の子育て中です。子どもさんが小さいのに社長さん、お母さん業を頑張っておられるのがすごいです！応援しています。

（30代）

● 畑をしないといっていた主人が、もう今は一生懸命にやっています。ありがたい事です。畑からとってきた野菜を全部使うことにしています。あぐラジ、楽しみにしています。

（60代）

● いちほまれの玄米茶と飴がある事を知りました。県外の人のお土産候補にします。

（40代）

● 表紙のあちゃん、笑顔に癒やされます。絵里さんのガッツに元気をもらえます。夢の実現を祈念します。

（70代）

● フルーツが美味しい季節になってきたので、ゼリー作ってみようと思いました。

（20代）

● 毎回楽しみにしてクイズを考えています。よい頭の体操になっています。家族の者と一緒に考えております。これからもよろしくお願いいたします。

（90代）

● ふくいがんばる生産者を見て、刺激を受けた。3人の子育てをしながら果物の栽培を勉強するというのは私の想像を超えた苦勞もあったと思う。同じ子育てをしている者として、私にそんなことはできないと思った。読み終わったあと、青戸ベイサイドヒルズを検索した。ポニーやキッズランドもあると知って夏休みに行ってみようと思った。私には同じことはできないが、利用することで西本さんの仕事をもう少し見てみたいと思った。

（30代）



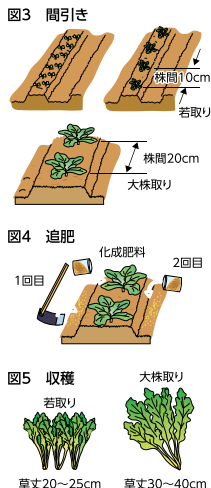
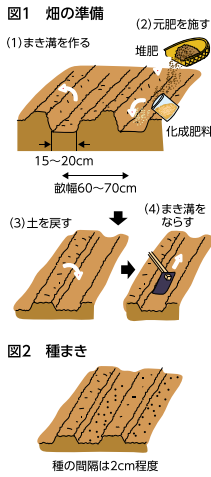
園芸研究家 ● 成松次郎

カリシナ(芥子菜)はアブラナ科の不結球菜類で、ピリツとした辛みのアイルイソチオシアネートは食欲増進と殺菌効果を示します。栄養成分として、ビタミン類、ミネラルを多く含む緑黄色野菜です。カリシナはやや冷涼な気候に適し、夏の暑さに弱いものの、寒さには強い野菜です。そのため秋まきし、秋冬取りが一般的です。

【品種】日本各地に固有の品種があり、山形青菜(山形)、山白菜(福岡)、豊菜(沖縄)など。また、葉が柔らかい「セリフォン」(サカタのタネ)、赤紫色に色づく「コーラルリーフブルーム」(タキイ種苗)、ちりめん状の「グリーンフリル」(トキタ種苗)などがあります。

【畑の準備】植え付け2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gをまいて、深く土を耕しておきます。1週間前に畝幅60〜70cm、幅15〜20cmの溝を掘り、この溝1m当たり元肥として化成肥料(NPK各成分10%)100g程度と堆肥2kgを施して土を戻し、くわでまき床が平らになるようならしめます(図1)。

【種まき】溝全体に2cmくらいの間隔に種まきします(図2)。なお、苗作りをする場合、9cmポリ鉢に5〜6粒まき、間引きして本葉5〜6枚の苗に仕上げます。

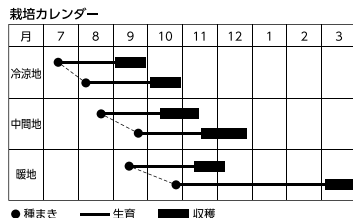


【間引き】じかまきでは、1回目は本葉2〜3枚時に株間5〜6cm、2回目は本葉5〜6枚時に株間10cmくらいに間引きします。その後、1株おきに若取りし、残された株で大株取りもできます。初めから大株取りを狙う場合は、株間を20cmくらいにします(図3)。

【管理】大株取りでは、追肥として年内と年明けに1回ずつ畝の長さ1mにつき化成肥料を50gくらい与えます(図4)。厳寒期の冬取りでは、霜による葉傷みを軽減するために不織布を被たけすると良いでしょう。

【病害虫防除】アオムシ、コナガにはゼンターリ類粒水和剤(BT剤)などで防除します。なお、種まき後は防虫ネットや不織布のべたかけをして、害虫の被害を防ぎましょう。

【収穫】草丈20cmくらい的小株から収穫(若取り)を始め、大株取りでは草丈30〜40cmで株元から刈り取ります(図5)。



ソートフル芦原

人形供養祭

※人形は17日(日)AM10:00〜PM3:00までにお持ちください。

あわら市二面34-13-1 TEL.(0776)77-1444 FAX.(0776)77-1445

人形供養開催 人形抜魂慰霊供養読経

7月17日(日)
PM3:30より

◎人形の持込はみかん箱程度とさせていただきます。
◎ガラス製・陶器等・巨大なものなど一部お断りする場合がありますので
事前にご連絡ください。

JA福井県
JA葬祭 嶺北セレモニーセンター
〒918-8026 福井市湊4丁目606
TEL.0776-33-2666 FAX.0776-33-2686

クイズに答えて
JA福井県の
特産品をゲット!!

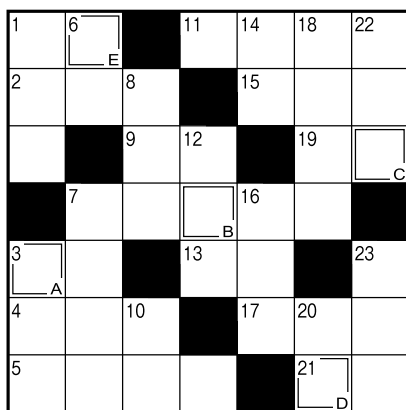
読者
プレゼント

奥越基幹支店より
奥越前の麦茶
1ケース
(500ml×24本)



クイズ正解者の中から
抽選で10名様

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



→ ヨコのカギ

- 7月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
- お遍路さんが巡ります
- ムチとの使い分けが大切
- 開くと花が咲きます
- そうめんをゆでている途中に入れる人もいます
- 泳げない人の強い味方
- 夏の土用の——の日にはウナギを食べると良いといわれます
- 輪島や呼子のものが有名
- 蚕の繭から作る繊維
- 鉄がさびるのはこの化学変化によるものです
- 京都の夏を彩る——祭
- 酔うとこの猛獣になる人も
- 1-1=

↓ タテのカギ

- 前の反対側
- 梅雨が明ければ夏本番。——が増します
- 神社で神事に奉仕する女性
- 土用干しをする漬物
- 窒素 (78%)、酸素 (21%) などが含まれます
- 音を聞き取る器官
- 波——を上げて船が進む
- 七夕飾りや短冊をつるします
- カブトムシが集まる木の一つ
- 歌謡曲などの前奏のこと
- 唱歌『夏の思い出』の歌詞に出てくる地名
- 継続は——なり
- 列車を走らせるために敷きます

応募方法

下記の必要事項をご記入いただき、
ハガキまたはEメールにてご応募ください。

①パズルの答え

②郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号
※記入もれが多数あります。必ずご記入ください。

③今月号の感想など

《ハガキ》

〒910-0005 福井市大手3丁目2番18号

JA福井県 トータルサポート推進課

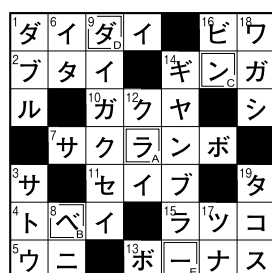
《メール》

fuku-full@ja-fukuiken.or.jp

QRコードからでもご応募できます→



《6月号の答え》ラベンダー



※当選者の発表は賞品の発送
をもってかえさせていただきます。

※読者の皆様からいただいた個人
情報は、プレゼントの発送
以外には使用しません。

応募締切

7月20日(水)

今月の
レシピ

今回は、旬の野菜を使った『お手軽お弁当レシピ』をご紹介します♪

たらこにんじん



材料 (6人分)

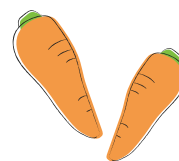
- ・にんじん …2本
- ・たらこ …1本
- ・めんつゆ …大さじ1

一人分の栄養価

エネルギー …31kcal
タンパク質 …2.5g
脂質 …0.5g

作り方

- ① にんじんの皮をむき、せん切りスライサーでおろし、耐熱ボウルに入れレンジに2分半かける。
- ② たらこを膜から出して①に混ぜる。
- ③ ②をレンジに30秒かけ、めんつゆを加えて混ぜる。



材料 (6人分)

- ・新じゃが …3個
- ・マヨネーズ、粒マスタード …各大さじ2
- ・はちみつ …大さじ1/2
- ・ブラックペッパー …少々



作り方

- ① 新じゃがをたわしでよく洗い、皮付きのまま一口大に切りゆでる。
- ② ●をボウルに入れ、熱いうちにじゃがいもを入れて和える。

一人分の栄養価

エネルギー …96kcal
タンパク質 …2.3g
脂質 …4.0g
炭水化物 …18.3g
食塩相当量 …0.3g

ハニーマスタードポテト



JA福井県 広報誌

検索



JAの直売所

応募期間 令和4年

6.1^水▶7.31^日

採れたて福井!

キャンペーン



1等

若狭牛
シャトーブリアン
1kg

5名様



WEB
限定

応募サイトは
こちらから



30名様

2等

福井梨
3kg 箱



65名様

3等

いちほまれ
せんべい
3袋セット

JAファーマーズマーケットでお買い物をして

福井の旨いを当てよう! 期間中、何回でも応募できます!

※掲載写真はイメージです。

レシート撮影

STEP
01



スマートフォンで対象となるレシートを撮影してください。
【合計1,500円税込以上】

応募サイトへ

STEP
02



下記アドレスまたはQRコードで当キャンペーン専用応募サイトへ。
https://fukui-tyokubijyo.com/cpl/

写真をアップロード

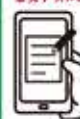
STEP
03



応募用レシート選択ページにて写真をアップロードしてください。

必要事項はアンケート入力

STEP
04



お客様情報の入力と簡単なアンケートにお答えください。

応募完了

STEP
05



送信ボタンを押して応募完了となります。

応募方法

期間中、県域直売所13店舗（一部インショップ含む）で「福井県産産物」または「福井県産産物を使用した加工品」を含む合計1,500円（税込）以上ご購入いただいたレシートを写真撮影し、専用応募サイトにてレシート写真をアップロードしてください。あわせて必要事項をご記入のうえ応募いただき、抽選で豪華賞品をプレゼント。

抽選
当選発表

8月下旬頃、厳正なる抽選を行い当選者に賞品を発送。賞品の発送をもって当選の発表にかえさせていただきます。

喜ね舎愛菜館

福井市西郷町9丁目10-1
☎0776-52-8311
営業時間/8:30~18:00
定休日/年末年始

まきたて館

福井市大土呂町20-6
☎0776-36-3586
営業時間/9:00~17:00
定休日/水曜日

れんげの里

医大前店
Lpa店

福井市丸岡町新橋3丁目148 ☎0776-97-4161
営業時間/9:00~17:00 定休日/不特定
福井市大和町丁目1212(エルパ内) ☎0776-50-2663
営業時間/10:00~20:00 定休日/不特定

きらり5色

あわら市牛山25-56
☎0776-78-6020
営業時間/9:00~17:00
定休日/第3水曜日

ゆりいし

福井市西郷町石塚21-23
(ゆりの里公園内)
☎0776-43-1831
営業時間/10:00~16:00
定休日/火曜日

丹生膳野菜

福井市高井町27-2
☎0776-98-3577
営業時間/9:00~18:30
定休日/水曜日

旬ときめき広場

敦賀市三軒町2丁目11-1
☎0770-22-2504
営業時間/9:30~18:00
定休日/月曜日

梅の里会館

三方上中郡若狭町成出17-1
☎0770-46-1501
営業時間/8:30~17:00
定休日/年末年始

若狭ふれあい市場

小浜店 小浜市道数3-8-1 ☎0776-56-5036
営業時間/9:00~16:00 定休日/年末年始

加斗店 小浜市道数82-2-1 ☎0776-53-3370
営業時間/9:00~16:00 定休日/火曜日

上中店 三方上中郡若狭町井ノ口37-8 ☎0770-62-1227
営業時間/9:00~16:00 定休日/日曜日

大飯本店 大飯町大木市町7-6 ☎0776-22-2111
☎0770-56-5071(若狭若狭町支店営業部開業指導課)
営業時間/10:00~18:00 定休日/不特定

ふくいの農業とくらしをいっつも安心に

JA福井県

ふくふる

2022.07 No.027

【発行】福井県農業協同組合 【編集・制作】総務部トータルサポート推進課 【TEL】0776-50-7601 【FAX】0776-50-7602 https://www.ja-fukuiken.or.jp/
【印刷】福井県経済農業協同組合連合会 購買事業部 印刷課 〒910-0842 福井市開発5丁目204番地 【TEL】0776-54-7105 【FAX】0776-54-7543